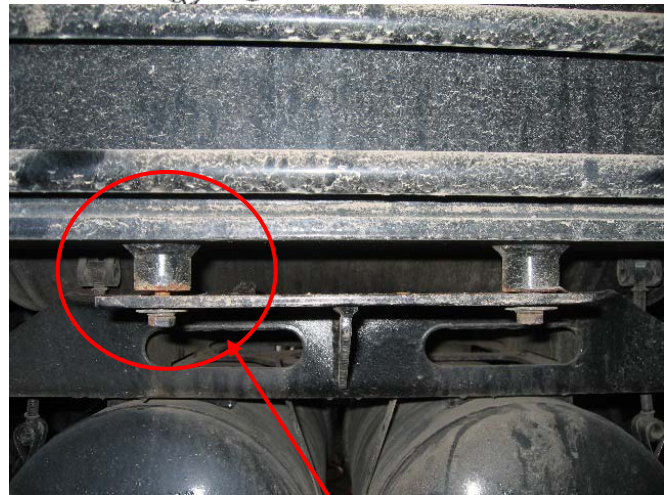
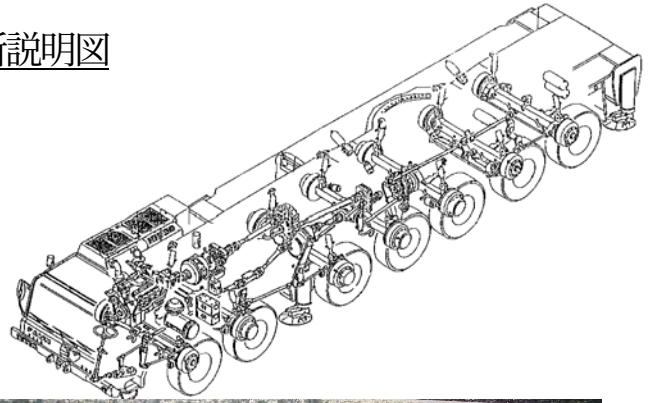
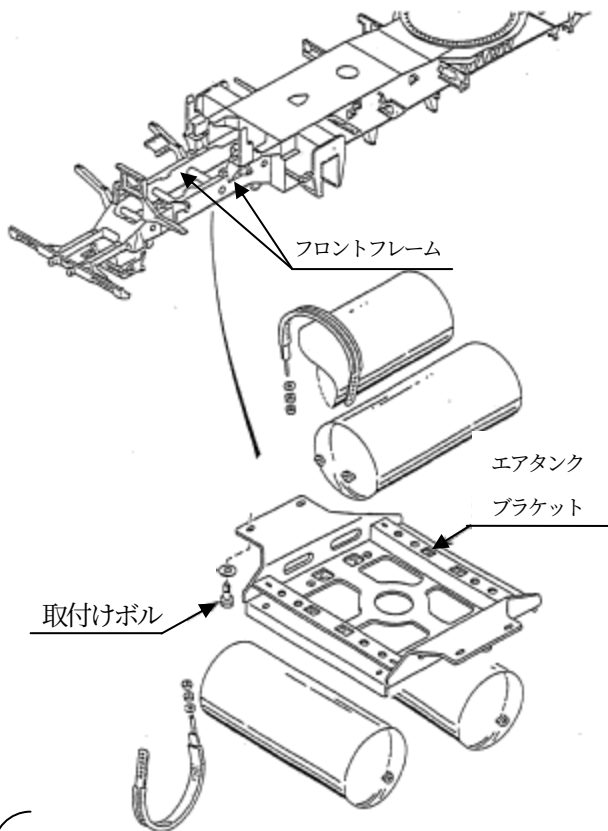


改善箇所説明図

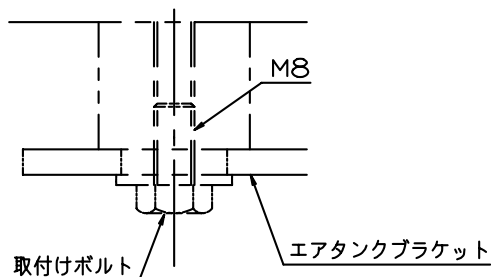


不適合発生箇所

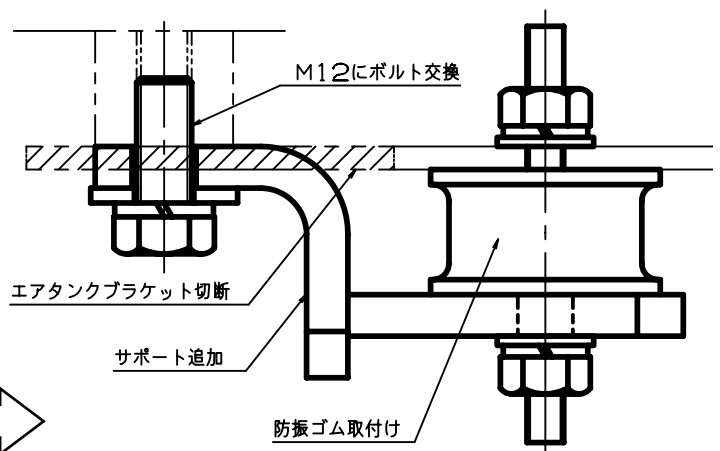
空気式制動装置において、フロントフレームにエアタンクを取り付けるブラケットの構造が不適切なため、走行時のフレームの振れによりブラケットに歪が生じ、取付けボルトが緩むものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ボルトが外れ、最悪の場合、エアタンクが脱落してエアホースを損傷し、ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、エアタンクブラケットを改造しサポートを追加して防振ゴムを取付けフレームの振れを吸収するとともに、取付けボルトのサイズアップを行う。



対策前



対策後